

ゆめっとフリガナ

2004 ▶ 2005

発見！僕の私の可能性!!



CONTENTS

●座談会

愛知学泉大学の教育をデザインする

●学生・生徒インタビュー

発見！僕の私の可能性!!

●幼稚園お母さんインタビュー

3つのキーワードで安城学園幼稚園の魅力を探る

学校法人

安城学園



座談会

愛知学泉大学の教育をデザインする



学生の社会への意識が開けるインターンシップ。
写真は、近畿日本ツーリストでの実習風景



コミュニティ政策学部の運営実習では、教員と
学生が一体となって地域の問題に飛び込んでいく



学校法人安城学園理事長
寺部 晓氏

昭和23年生まれ、愛知県出身
昭和49年信州大学理学部数学科卒業。
平成8年現職に就任。愛知学泉大学学長、愛知
学泉短期大学長、岡崎城西高等学校校長を
歴任。



愛知学泉大学学長
若林 努氏

昭和19年生まれ、鹿児島県出身
愛知大学大学院経済学研究科修了。オレゴン
大学大学院博士課程留学。
専門領域：国際経済学、アメリカ経済
担当科目：アメリカ研究入門、アメリカの社会と文化、
国際経済学、アメリカ政治経済論
著書：「新しいアメリカ経済論」、「やさしい国際
経済学」、「入門国際経済論」、「グローバル化時
代の経済学」（単共編著、いづれも成文堂）など



愛知学泉大学副学長 家政学部長
古山 庸一氏

昭和23年生まれ、山梨県出身
昭和48年3月、愛知県立芸術大学美術学部デザ
イン科卒業。
専門領域：造形デザイン
担当科目：家政学部の家政学専攻で「色彩学」・
「デザイン論」・「ベーシックデザイン」など



愛知学泉大学経営学部長
佐野 晋一氏

昭和17年生まれ、静岡県出身
昭和45年9月、シカゴ大学大学院経済学課程修了（経済学修士）。
専門領域：貨幣論（貨幣の景気循環理論）、人
的資本論
担当科目：経済学入門、現代経済論、マクロ経
済学、ミクロ経済学、消費者行動、財政学
著書：「マクロ経済学—公認会計士・受験テキス
ト」「マクロ経済学—公認会計士・受験テキス
ト」「マクロ経済学—公認会計士・受験テキス
ト」など



愛知学泉大学コミュニケーション政策学部長
山崎 丈夫氏

昭和18年生まれ、福島県出身
昭和50年3月、名城大学大学院農学研究科修
了（農学修士）。平成14年愛知学泉大
学岡崎学舎事務局長に就任、現在に至る。
専門領域：地域社会論、地方自治論
担当科目：コミュニケーション政策A、
コミュニケーション運営実習、専門演習、卒業研究
著書：「地域コミュニケーション論」「まちづくり政策論入
門」など



愛知学泉大学事務局長
森脇 修二氏

昭和23年生まれ、島根県出身
昭和50年3月、名城大学大学院農学研究科修
了（農学修士）。平成14年愛知学泉大
学岡崎学舎事務局長に就任、現在に至る。
専門領域：地域社会論、地方自治論
担当科目：コミュニケーション政策A、
コミュニケーション運営実習、専門演習、卒業研究
著書：「地域コミュニケーション論」「まちづくり政策論入
門」など

国立大学法人化がいよいよ始動した04年、私立大学の今後のありかたを、社会が大きく問いかけています。
そんななか、愛知学泉大学で進められている「平成18年度改革」。本年度の「ゆめつどプラザ」座談会は、改革の方向性を再確認しあい、学泉大の新しい道を探るべく、熱い席となりました。

教育改革は「Re-design」するJU。

司会 はじめに、大学を取り巻く状況を踏まえ、愛知学泉大学における将来構想と、大学教育に関する考え方、まずは理事長からお話をください。
寺部 今回の座談会のキーワードは「教育のリデザイン」であります。特に、教育対象が従来と比べて大きく変わったことを受けて、それに適応する形で大学教育をリデザインすることが急務であり、そのためには、教育内容・教育方法だけではなく教員の意識にまで踏み込む必要があります。さらには、適応するだけでは不十分で、愛知学泉大学でしか学べない教育、つまり建学の精神に基づいた教育を現代社会に適合した形で実現するためには教育をリデザインする時期に来ていると考えます。

司会 現在、本学は、平成18年をめざし、教育改革を進めています。次いで、若林学長、今回の教育改革の概要をお聞かせください。

若林 大学を取り巻く環境は、私どもの想像以上に速いスピードで変化しています。昨年4月、独立大学が独立行政法人化され、国立大と私立大が同じ土俵で競争をする時代になっています。法

人化後、多くの国立大学では、地域社会に貢献する組織づくりや、知的財産の管理、産学連携に意欲的です。国立大学の広報が積極的になり、大学発信のニュースが増加するなど、国立大学の動きが活発になっています。このような状況のなかで、我々がいかに優れた教育をデザインして生き残っていくかが、今後の大きな課題となります。

本学も1990年代半ばまでは「選ばれる大学」として高い競争率を維持していました。ところが18歳人口の減少など社会環境の変化とともに、選ばれる対象から外れるようになります。ここで改めて、選ばれる大学になるためには、何が必要かを考え直すべきです。

具体的には、家政学部では、管理栄養士専攻の全ての学生が国家試験に合格するような教育やセミナーを設けること、経営学部では、志願者が減った原因を徹底的に見直し必要な対応を行うことです。コミュニケーション政策学部は今年で7年目の若い学部であり、依然として何を学ぶ場所なのか分からぬという声があります。そのために学部の認知度を高めるための方策を考えることが早急にしなければならないことです。



「庶民性と先見性」の精神に立ち返り教育改革。
フィールドは三河地域、視点は生活者。

まだ確立されていない栄養教諭の仕事を
僕の手で社会に広めていきたい！



高木 智隆さん

愛知学泉大学
家政学部栄養コース4年
(岡崎城西高校出身)

プロフィール

母親が栄養士で、子どもの頃から料理や食事マナーには厳しく、自然に食生活全般に興味を持つようになった。現在は清水先生のもとで「西三河における5才児とその父兄を対象にした食事調査」というテーマで卒業研究を進めている。



「岡崎げんき館」施設建設計画に学泉大学の代表として参加

高木さんを大きく成長させたのが、岡崎市の市民病院跡地に平成19年建設予定の『仮称「岡崎げんき館』構想に加わった経験だ。市や保健所を中心となつて計画が進められる中、健康・交流・にぎわいをテーマに岡崎市民の意見を反映するためのワークショップに高木さんは学生ワーキンググループのメンバーとして参加したのだ。

「ゼミの清水先生からやつてみないかと誘われたんです。さひれかかつている『康生通り』を活性化させようという主旨には共感できました。そこでこの施設を通じて『食』にあまり関心がない人に、その大切さを伝えられたらとう期待もあって引き受けました」。

そして、2003年9月の「岡崎げんき館市民フォーラム」では栄養コース8名の学生ワーキンググループのリーダーとして、自然食をメニューにした「健康レストラン」や、偏食に陥りがちな独身男性などを対象にした「料理教室」、管理栄養士の立場から食に関する正しい情報提供を行う「健康情報の提供」の3つのサービスを提案し大きな注目を集めた。フォーラム後も保健所や市役所の栄養士さん達とのワークショップに参加していますが、社会で働く人たちと意見交換したり、交流

力を感じた
んです。
今はま
だ、栄養
教諭とし
ての採用
は少ない



「岡崎げんき館市民フォーラム」に、高木さんを含めた家政学部栄養コースの学生8人が参加した。

管理栄養士と教師の立場で仕事ができる栄養教諭になりたい

を深めることで、学生という立場では思いつかない発想や幅広い知識を吸収することができますね」。

ため、まずは市の職員となつて、自分自身の手でこの仕事を社会に広めていきたいと高木さんは言つ。

「こんなチヤレンジ精神が生まれたのも、げんき館建設計画に加わり、学生グループのリーダーを務めたおかげです。自分には、これまで少し欠けていたかな…と思う人の意見に耳を傾けることや、率先して動く行動力が身についたように思います。ここで培った力を、今後も社会の中で生かせていければと思っています」。

自ら考え、行動し、そして壁にぶつかる。その繰り返しが、自分を大きく成長させてくれます。

発見!
僕の私の可能性!!

将来を見据え、今、社会の一員としての歩みが始まろうとしている！

時代が移り変わっても、変わらぬ本学園の教育信条が『一人ひとりに潜む無限の可能性の開発』です。このテーマの通り、自らの可能性に気付き、懸命に将来を切り拓こうとする学生・生徒たちがいます。今回のゆめっとでは、彼らの中の代表6人に、自分の可能性への気付き、そして将来の目標、夢などについて語っていただきました。

実行委員のリーダーを務めやりきつた“という自信が今の自分の礎を築く

学泉大学豊田学生会の現副会長、同時に学祭実行委員を務める村瀬さんは、高校でも学園祭の実行委員長という大役を果たした経験を持つ。「高1から3年の前期までは、部活で忙しく、その他の活動に参加できなかつたんです。せっかく自主活動が盛んな安城文化祭実行委員にならなきゃ」と。

しかもやるならとここんやりたいと、安城学園高校にいるのだから部活を引退したら、必ず何かやりたいと考えていました。それで、文化祭実行委員にならなきゃ」。

高校生活の最後、何か大きな企画を自ら練り上げたい！そんな思いで、無我夢中でした。その中で、友だちのありがたさや、先生をはじめとするいろんな方々に支えられていることをひしひしと感じて、自分なりに少しあは成長できたかな？と思っています」。

将来は一国一城の主に。やるからには成功したい！苦労もいとわない

将来は自分で独立して何かをやつてみたいという思いがあつた村瀬さんは、経営学部で積極的に各種計画や運営に取り組んだ。総勢200名にも及ぶ実行委員、そして地域の人々と共に作り上げる学園祭ということで、その打ち合わせは学外にも及び、予想以上にハドな仕事だった。

高校生活の最後、何か大きな企画を自ら練り上げたい！そんな思いで、無我夢中でした。その中で、友だちのありがたさや、先生をはじめとするいろんな方々に支えられていることをひしひしと感じて、自分なりに少しあは成長できたかな？と思っています」。

「大学入学時には漠然としていた思いですが、先生方に薰陶を受けるうち、やはり、将来は起業して会社経営に携わりたいと思うよう、強に励んでいます。

「大学入学時には漠然としていた思いですが、先生方に薰陶を受けるうち、やはり、将来は起業して会社経営に携わりたいと思うようになりました。今は、経営学検定や中小企業診断士の資格を学生のうちに取得しようとしています。学生会や実行委員会に参加するのは厳しいですが、それらの活動の中で得られるものは、非常にかけがえのないものだと思います。学生会で何かのプロジェクトを立ち上げる、学祭で何か企画を作り上げる、いずれもマネジメントです。自分が将来、経営者になつたら、

「独立するには、社会へ出てしまふ修行してからです。世の中は今自分が考えているほど、甘くないと思う。だから、まずは就職し、しっかりともまれてから、自分にしかできないことをやりたいと思うんです」。

このよつに地に足のついた考え方をする村瀬さんなら、着実に夢の実現に向けて歩んでいくことだろう。

こうした経験がきっと役立つと思うんです」。

何をやるにも、まずは人と人とのコミュニケーションが大切と語る村瀬さん。高校時代の学園祭実行委員、そして現在の学生会等の活動を通して、その大きさを実感しているに違いない。



村瀬 瑛祐さん

愛知学泉大学
経営学部経営学科2年
(安城学園高校出身)

プロフィール

安城学園高校時代はアーチェリー部に所属。3年生の学園祭で実行委員長を務め、地域の人々が参加できる学園祭の礎を築く。現在、学生会副会長。学祭では企画局を担当した。その他、学内の美化運動も熱心に進めている。



04年の学祭では監査を担当し、学祭実行委員長を全面バックアップ。地域の人々の参加も多く、例年以上に大盛況だった。

発見!
僕の私の可能性!!

興味を持つたら、即行動!
いろいろなことに挑戦する勇気を持てるように。

三宅 宏美さん

愛知学泉短期大学
幼稚教育学科2年
(安城学園高校出身)

プロフィール

子どもの頃、逆がりがりができずに悩んでいた三宅さんを励まし、勇気づけてくれたのが幼稚園の先生だった。その先生のおかげで、くじけず頑張れたという彼女は、自分も先生のように、子どもに勇気や自信を与えられる人になりたいと保育の道を志す。



今では、どんな新しくなったでしょうか。
地域社会の中の自分を認識して、地域活性化に貢献したい



幼稚教育学科の学祭「こどもまつり」。
今年は、「あつまれ!!世界に1つだけの夢の国」というテーマで開催された。

教科書にはない 子ども達の予想外の行動に 悩み、喜んだ現場実習

幼稚教育学科では、2年間を通じて多くの幼稚園や保育園での実習を実施。そんな中、三宅さんは、1年時に初めて行った幼稚園実習でのことだつた。

「3才児のクラスを担当したんですが、そのクラスの中で、洋服のボタンを上手くとめられない男の子がいたんです。私が手伝おうとするとき、かまわないのでくれと言わんばかりに私の手を払いのけるんです。自分は拒絶されたのかとどうしていると、担任の先生が、自分が自分から助けを求めるまで、しばらく見守つてあげるようアドバイスしてくれました。その後も彼はボタンと格闘していましたが、嬉しそうに私のそばに駆け寄ってきたときには、思わず抱きしめたくなるぐらい嬉しかったですね」。

高校・大学での自主活動を通じて、積極性や行動力が培われた

積極的に参加するようになった。

「最近は、子ども達に絵本の読み聞かせを行ってもらったり、積極的に参加しています。昔だったら一人で新しいことに挑戦しようなんて思わないかつたでしょ? ほんと、自分でもびっくりするくらい積極的になりました(笑)」。

プロフィール

仲 洋志郎さん
愛知学泉大学
コミュニケーション政策学部3年
(宮崎市宮崎第一高校出身)

生達の日頃の学習や研究活動の成果を発表する場として「こどもまつり」を毎年開催。三宅さんは実行委員を務め、行事全体の運営に関わる中心的存在として活動している。

「高校の頃、生徒会活動や文化祭実行委員を体験し、その中で、自分が主体的に物事を動かしていくこととても面白さを感じました。それだけに、大学でも何かこうした活動をしたいと思い、「こどもまつり」の実行委員をやろうと考えたんです」。

子どもの頃は、どちらかというと人の後に

東山動物園で子どもたちの相手をボランティアでしたりと、自分にとっては新鮮な体験が目白押しの大学生活です。こうした経験から、せっかくコミュニケーションで学んでいるのですから、まちづくりに関わってみたい、という気持ちが生まれてきました。今3年ですから、これから運営実習やゼミでの勉強を通して、島の活性化に貢献したいですね」。

そう語る仲さんの言葉には、武道家らしい内に秘めた熱意がこめられていた。

なお、家政学部1年の弟の真太郎さんも空手道部に所属し、優秀な成績をあげています。いずれにしても、ゆくゆくは地元へ戻ります。

高校は、空手部の名が全国に轟く宮崎第一高校へ。朝5時半に起床、朝2時間、授業後4時間、練習に明け暮れる3年間を送った。

「自分で選んだ道ですから空手一筋だった高校時代は、本当に充実していました。念願の全国優勝も果たすことができましたし、大学も空手の強い学泉へはるばるきたわけですが、ここでの生活は空手オーラではないんですね。もちろん、全国優勝を目指してハードな練習をしていますが、それほど時間的に拘束されるわけじゃない。その分、アルバイトをしながら、本を読んだりして、自分の世界を広げる事ができるんです」。

「自分でも選んだ道ですから空手一筋だった高校時代は、本当に充実していました。念願の全国優勝も果たすことができましたし、大学も空手の強い学泉へはるばるきたわけですが、ここでの生活は空手オーラではないんですね。もちろん、全国優勝を目指してハードな練習をしていますが、それほど時間的に拘束されるわけじゃない。その分、アルバイトをしながら、本を読んだりして、自分の世界を広げる事ができるんです」。

仲さんは、講義やゼミの活動を通じて地域の活性化やまちづくりについて

空手一筋、それ以外、何も見えなかつた18歳まで。大学へ来て、別の自分が芽生えてきています。



空手部顧問安田監督をはじめ、日頃からゼミなどを担当していただいている岡田先生や保田先生など、熱心で個性溢れる教授陣に出会えたことも、学泉での大きな収穫だとか。



「これだけは誰にも負けない!」
自分の核を作ってくれた空手との出会いに感謝

子どもの頃から自ずと叩き込まれたように思います」。

「ゼミの研究で郵便局へヒアリングに行ったり、東山動物園で子どもたちの相手をボランティアでしたりと、自分にとっては新鮮な体験がありました。いずれにしても、ゆくゆくは地元へ戻ります。

発見!
僕の私の可能性!!

城西の先生みたいに、 生徒の可能性を広げられる人になりたい!



今回の文化祭のテーマは「打ち上げろ!大きな世界に僕らの花火～見りん・知りん・つながりん～」。これまで以上に多くの地域の方々が参加し、大いに盛り上がりました。

中橋 杏奈さん

岡崎城西高校3年
(鶴城中学出身)

プロフィール

高校生フェス実行委員会(県内の私立高校の先生や学生を中心となって、年間を通じて様々な行事や活動を行う団体)の実行委員長となる。城西高校でも文化祭実行委員長を務めるパワフル女子高生。



**二河地区からはじめての
「愛知県高校生フェス実行
委員会」実行委員長に就任**

中学時代から生徒会長を務めたり、西尾市主催の国際交流活動でニュージーランドを訪れたりと、明るく活動的な中橋さん。中学校の先生からその活発な性格を生かすには、地域や国際交流、様々なボランティア活動を行っている城西がいいのではなく勧められて入学。しかし、初めのうちはなかなか自分を出しきれず、不完全燃焼な毎日が続いた。「カラオケに行ったり、プリクラを撮つたりと、見花の女子高生をきどりつも、心の中ではこのまま平凡に、城西1800人の生徒の中に埋もれていくのか」とただただ焦りを感じていたようになります。

そんな中橋さんに大きな転機を与えてくれたのが、現代社会の先生だった。『先生は、教科書通りの授業をするのではなく、社会に目を開かせる様々なきっかけを私は与えてくれるんです』。

その先生の授業がきっかけで、第二次世界大戦時の7・3・1部隊に関心を持つた中橋さんは、2003年10月に高校生フェス主催の日韓朝高校生平和特派員として韓国を訪問。さらにそこで活動ぶりが当時の実行委員長の目にとまり、次期高校生フェスの実

行委員長を任せされることになる。

「その頃から、私の高校生活は大きく輝き始めました!」。

初めての大役となたのは、昨年春の新入

生歓迎私学フェスティバル。開催前には、企画

会議のために毎日名古屋へ足を運び、それま

でとは比べものにならないぐらい毎日が忙し

くなつたといつ。

「フェスティバル当日は、バス5台をチャーター

して城西から多勢が参加してくれて、おかげ

で大盛況となりました。みんなの応援がうれ

しくて、私の人生の中で一番印象に残る出来

事でした』。

大人や社会=冷たいイメージを城西の先生が変えてくれた

か? 勉強大丈夫か?』ついていつも気に掛け下さるんです。高校に入るまでは大人や

社会って冷たいというイメージを持っていまし

たが、城西の先生方と出会い、いまでは、大人

になることがとても楽しみになりました(笑)。

城西に来たことで、自分の世界が広がり、

中学生の頃には考えることもなかつた新しい

夢が見つかつた。

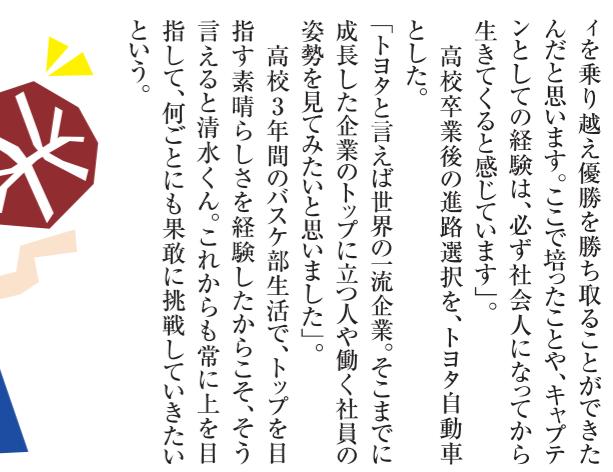
「将来は教師、もしくはマスコミ関係の仕事に就きたいと思っています。どちらの仕事も

人に何かを伝えるという点では同じ。私の可

能性を広げてくれた現代社会の先生のよう

に、私も人生を豊かにするきっかけを多くの

人に与えられるような人になりたいです』。



一流の素晴らしいを知ったバスケット生活。
その意識を忘れず、常に上昇志向で頑張りたい。



誰とでも腹を割って話せる清水くんは、メンバーからの信頼も厚い。そんな所が金子監督から見込まれキャプテンに。(写真右、金子監督)

小学2年生の頃、近所のお兄さんと一緒に始めたのがきっかけでバスケにのめり込んだ清水くん。小学校、中学校はもちろんバスケ部。高校でもバスケ一色の毎日にして、そんな希望を胸に進路を考えていた頃、清水くんのもとに朗報が舞い込む。バスケファン憧れの元JBL選手、全日本のキャプテンを務めた金子寛治選手が地元・安城学園高校のバスケット部監督を務めるというのだ。「流ブレイヤーからぜひ教わりたい!」胸を踊らせる思いで迷わず安城学園高校へ入学。男子バスケット部への入部を果たす。

「金子先生のすごさといえば、誰にも負けないバスケに対する情熱です。練習中、試合中とノートを肌身はなさず持ち歩いて、僕達一人ひとりの身体の状態、プレーの状態とありとあらゆることを書き留めています。1年間でノートの数は数十冊。とにかく気になることがあればその都度ノートに書き留めているそうで、その研究熱心さ、何を質問しても必ず答えが返ってくる情報量の多さにびっくりしました」。

小学3年生から、バスケットボール部監督として、チームの団結力がなによりも大切にチームを目指して、技術・栄養・精神面と全てにおいての見直しがはかられる。

「技術はもちろんチームプレーで行う競技においては、チームの团结力がなによりも大切

にチームを目指して、技術・栄養・精神面と全てにおいての見直しがはかられる。

「技術はもちろんチームプレーで行う競技においては、チームの团结力がなによりも大切にチームを目指して、技術・栄養・精神面と全てにおいての見直しがはかられる。

子ども達の交流が深まる
あたたかい雰囲気に
とても安心感が持てますね。

キーワード
3
広がる可能性
先生方が
子どもの可能性を上手に
引き出してくれています。



愛知学泉大学附属幼稚園
稻葉 麻衣子さん
健太郎くん

かつたのですが、小・中学生になつて、子どもが自覚始めた時期に、長男も次男も、幼稚園の先生に言われた性質がいい形で開花したよう思います。成長の基礎を作る大切な幼児期に、先生方が子どもの様々な可能性を上手に引き出して下さっていると感じています。彩乃についても、幼稚園生活の中で引き出されたプラスの面が、今後どんなふうに育っていくのか親としてとても楽しみにしています。

司会 中嶋 彩乃は長男が大学生、次男が高校生で、大人ばかりの家庭の中で育てきました。そのため、同年齢の子ども達に馴染めるのがとても心配だったんです。でも、そんな心配は全くいりませんでしたね。家ではお兄ちゃん達に負けまいと頑張り過ぎている所があるので、どうが、幼稚園のお友達と遊んでると、無理することなく過ごせるようで、すごく居心地がいいみたいなんです。私が迎えるにいくのが少し早いと、「帰る時間まであと30分あるからもうとあとで迎えに来て!」なんて言われることもありますよ(笑)。

稻葉 一人っ子で、なにかと身の回りのことを私がやってしまいがちなんです。それが、幼稚園で集団生活を送るようになつて、「自分のことは自分で」という習慣を身につけられたよう思います。また、一人っ子のため、協調性に欠けていたらどうしようかと心配する面もありました。でもある時、うちの子が着替えが遅いお友達を手伝つてあげている姿を見て、親としてすごく嬉しかったですね。先生方の子どもへの接し方も、とても愛情深くて、園全体のあたたかい雰囲気の中での思いやりの心

愛知学泉短期大学附属幼稚園
中嶋 真由美さん
彩乃ちゃん



司会 教育内容として共感できる部分は?
稲葉 大学幼稚園のネイティブの先生の英語の授業をすごく楽しみにしていて、それを機に英会話にも通わせるようになりました。昨年の春、家族でオーストラリアへ旅行に行った時も、現地の人に抵抗なく自分から交流を持とうとしている姿を見て、驚きましたね。以前は外国人を見ても、自分からは近付いていくことはなかったので、これも幼稚園でネイティブの先生と接しているおかげだと感じています。スポーツや英会話など、色々な体験を

杉山 トイレットペーパーやサラランラップの空き箱など、廃材を使っておもちゃを作ることを幼稚園で覚えてから、家でもなにかと廃材を見つけてきては、自分なりに工夫しておもちゃを作るようになりました。親も感心するぐらい発想が豊かで、子どもの創造力を高めることにもつながっていると感じています。また、桜井幼稚園では1クラスに2～3人障害児を受け入れているのですが、そうした子ども達と一緒に生活することで、うちの子達も偏見を持つことなく自然に接していると感

様々な活動を通じて子どもの心が豊かになつていいくと感じています。

キーワード 多彩な 経験



ネイティブの先生による
英会話。歌ったり、踊った
り楽しみながら英語に親
しみます。

司会 本学の幼稚園の取り組みの中で、よいと思われるはどのようなことですか？

杉山 桜井幼稚園はそれぞれの先生方の個性を活かした保育がユニークなんです。特に長田先生の自然派クラスでは様々な野菜づくりに挑戦するのですが、普段、スーパーに並んだ野菜しか見たことがない子ども達にとってはとても新鮮な体験のようです。野菜の成長過程に思いもよらない発見や感動があるて、家でもそんな話を沢山聞かせてくれんです。また、手間暇かけて作った野菜には子ども自身も思い入れが深いのか、幼稚園で作るようになつたからは、苦手な野菜を食べられるようになつたのも親としては嬉しいですね。

稻葉 うちの子もピーマンは苦手にしていたのですが、ある時幼稚園で作ったピーマンを料理してあげたら、キレイに食べるんですよね。これには私もびっくりしました。

杉山 しじみ採り遠足へ行つたことも貴重な体験ですね。その夜はしじみのお味噌汁を作つたのですが、子ども達も大喜びで、自分で取つたしじみはとにかくおいしくて、何杯もおかわりをしてくれましたね。

中嶋 短大幼稚園では、夏になると夕涼み会で盆踊り大会が行われ、夏祭りの楽しい雰囲気で先生方と楽し

愛知学泉大学附属
桜井幼稚園



い時間を過ごします。冬には学年ごとに大きなホールで歌や踊りを披露する生活発表会が行われます。それぞれの行事に向けて踊りや歌を覚え、1つ終わることに子ども達も自信をつけて、また新しいことに挑戦しようと、いう気持ちが出てくるんですね。

い時間を過ごします。冬には学年ごとに大きなホールで歌や踊りを披露する生活発表会が行われます。それぞれの行事に向けて踊りや歌を覚え、1つ終わることに子ども達も自信をつけて、また新しいことに挑戦しようという気持ちが出てくるようですね。

稲葉 大学幼稚園では月に度、体操専門の先生が来てくれています。とび箱や縄跳び、組み立て体操など、様々な運動を行うのです。が、先生方がみんな男性でとてもアクティティブなので、その授業が大好きなんですよ。ただ樂しまるだけでなく、しつけもしっかりとしてくれるので、頼もしいですね。ついだらだらと遊んでしまいがちなうちの子も、メリハリをつけて遊べるようになりました。

発見! 私の可能性!! お母さんインタビュー~

僕。私。可能性!!

3つのキーワードで 安城学園幼稚園の魅力を探る

子どもの成長過程において大切な幼児期。その時期を過ごす幼稚園での生活は、子どもを持つお父さん、お母さん方にとってはとても気になることだと思います。ここでは、実際に本学の三園に子どもを通わせているお母さん方にインタビューを実施。

それぞれの幼稚園の特長や共感できる点、
そこでのお子さんの成長についてお話を伺いました。

躍進する安城学園クラブ活動。 強豪の名に恥じない成績を残しました！

全国でトップレベルの成績を誇る愛知学泉大学バスケットボール部に続き、安城学園高校の男子バスケット部が県大会優勝、インターハイベスト8という素晴らしい成績を納めました。また、岡崎城西高校では複数のクラブがインターハイ出場を果たし、どの部活も全国上位を目指して活動に励んでいます。

バスケットボール部
実力は全国トップレベル
今年度こそインカレ優勝を狙う！

ソフトテニス部
3年連続インカレに出場
悲願の1部昇格を目指し、
リーグ戦に挑む！

ハンドボール部
悲願の1部昇格を目指し、
リーグ戦に挑む！

吹奏楽部
第47回中部日本吹奏楽コンクール高校
大編成の部で、最高賞の文部科学大臣
奨励賞を受賞。また、第55回全日本吹
奏楽コンクールでは銀賞を受賞。

囲碁将棋部
第28回全国高等学校総合文化祭碁碁
の部に戸軽勇気（3年）が愛知県代表チ
ームとして出場。2年連続の団体2位の
好成績！

ダンス部
「ミスダンスドリルチ
ーム2004日本
大会フリースタイル
部門」に、3年連続
出場。

バドミントン部
団体個人にてインターハイ出場、ダブル
ス（中口・三浦組）ベスト16進出！ 国体選
手として中口竜郎（3年）・三浦時央（2
年）の2名が出場！

ハンドボール部
国体選手として磯部賢一・小笠原弘喜・
山口真司（以上3年）の3名が出場！

漫画研究部
漫画甲子園出場！

行／学校法人 安城学園 総務部広報 http://www.gakusen.ac.jp/anjogakuen_pr/
〒473-0914 豊田市若林東町石根47 TEL (0565) 53-0512

企画・編集／株式会社 パピルス
ゆめっとプラザは再生紙（古紙100%）を使用しています。

昨年よりもさらに上へ！
上昇志向で頑張っています

愛知学泉大学

インターハイ・全国大会で
好成績を残す！

安城学園高校

文武両道！
運動部・文化部ともに大活躍！

岡崎城西高校

バスケットボール部

実力は全国トップレベル
今年度こそインカレ優勝を狙う！

男子バスケットボール部は、東海学生バスケットボール選手権大会15年連続15回目の優勝、西日本学生バスケットボール大会2年連続4回目の優勝と例年以上の力を擁しています。女子バスケットボール部も東海学生バスケットボール選手権大会、西日本学生バスケットボール選手権大会ともに準優勝と好成績。



男子バスケットボール部

ゴールデンウイークに開催された能代カップでは、優勝！そして2年連続2回目のインターハイに出場し、ベスト8の好成績を残しました。国体へは愛知県代表として7名の選手が出場。また、3年生最後の大会となるウインターカップでは、全国ベスト8。国体選手として清水光・中野邦彦・永田浩二・伊興・田嶽・坊野憲吾（以上3年）、宇佐美勝也・八木勇樹（以上2年）の7名が出場。新チームで全国制覇を狙います。

陸上部
インターハイでは、河原崎可央里（2年生）が100mで5位に。日本ジュニア選手権で、200m5位。国体選手として河原崎可央里・岩脇真奈美（以上2年）の2名が出席。

トテニス大会出場決定！
国体選手として杉田至（3年）・柴田哲宏・伊藤広剛・佐々木康臣（以上2年）の3名が出場！

ソフトテニス部
団体・個人にてインターハイ出場、個人（内山・佐藤組）ベスト16に進出。天皇杯ソフトテニス大会出場決定！

男子100m・400mh、女子走り幅跳びにてインターハイ出場。

レスリング部
全国高校グレコローマンスタイル選手権出場。

パワーリフティング部
全日本高校パワーリフティング選手権大会に男子1名・女子2名出場。

文武両道！
運動部・文化部ともに大活躍！

レスリング部

全国高校グレコローマンスタイル選手権出場。

文武両道！
運動部・文化部ともに大活躍！